

瑞岩寺報

2020.01.01
(令和2年 睦月)

【正月号】

お正月総合案内

お正月ご祈禱法要

お正月は毎日、天地が招福除災を祈念する大般若ご祈禱を勤行します。

お正月は前年の悪を反省し、新たな年の誓いを立てる、年初めにふさわしい行事です。

ご祈禱は左記の通り行われます。

厄年厄除・病氣平癒・交通安全・良縁成就・開運厄除・家内安全・無事成就・商売繁盛・学業成就・試験合格などのご祈禱のお申し込みは同封の申込書をお寺まで持参されるか、ファックス(0276-37-5535)してください。申込用紙はホームページからダウンロードできます。ご希望日時をお書き下さい。

【期 日】 1月元日(水)

1月2日(木)

1月3日(金)

【時 間】

午前9時・10時・11時

午後1時・2時・3時頃の6回

【ご祈禱料】

ご祈禱木札(特大)

20,000円

ご祈禱木札(大)

10,000円

ご祈禱木札(中)

5,000円

ご祈禱紙札(小) 3,000円

【お願い】

- 一、お願い毎は二つまでにしてください。
- 一、ご祈禱札にはお守りがつきます。
- 一、法要にはなるべく本人がご参加ください。
- 一、希望の方には郵送しますので申し込み書にお書き下さい。

年始参詣

【期 日】 1月元日〜3日

【時 間】 午前7時頃〜午後5時まで

※本堂にて新年の挨拶をされた方に、瑞岩寺の新年祈禱札と令和2年度カレンダーをさしあげます。是非、皆様お揃いで気軽にお出かけ下さい。
お年賀冥加金を同封させていただきます。ご本尊様へお気持ちをお供えいただければと存じます。

合掌



お墓そうじ 瑞岩寺にお墓のある方へのご案内です

【期 日】 12月29日(日)

【時 間】 午前7時から

お正月が近づいてきました。お墓のお掃除をしましょう。この暮のうちに仏壇をきれいにしてお餅を供え、お花を飾り準備を整え、元日早朝、若水を汲み供え、一家そろって仏壇に手を合わせ、よき新年をお迎えになることは、私たちの善行の始まりだと思います。さらに、お寺に参拝してご先祖様に感謝の誓いを祈ることこそ意義深い

厄年早見表

◇からだの変わり目◇

	後 厄	本 厄	前 厄
男の大厄 42歳	昭和53年	昭和54年	昭和55年
女の小厄 37歳	昭和58年	昭和59年	昭和60年
女の大厄 33歳	昭和62年	昭和63年	平成64年
男25歳の厄年	平成7年	平成8年	平成9年
女19歳の厄年	平成13年	平成14年	平成15年
幼児4歳の厄年	平成28年	平成29年	平成30年
男女61歳の厄年	昭和33年	昭和34年	昭和35年
13歳詣り	男女平成20年		

- ◆ 初詣でになると思います。一斉お墓掃除を上記のごとく行います。たまには早起きしてお墓掃除も気持ちいいものです。お子さんやお孫さんといっしょにどうぞ。
- ◆ 強制ではありません。また、上記以外の日や時間でも結構です。
- ◆ 自分のお墓の掃除が終わったら、通路など共有の場所のお掃除も積極的にお願いします。
- ◆ 飲み物はお寺で用意してあります。

(住 職)

檀信徒様の声を聞かせて 頂きました

「墓地ご契約者様の声」パンフレット完成

この度、檀信徒の方々にご協力いただき、「墓地ご契約者様の声」パンフレットを作成させていただきました。檀信徒様にはお送りしましたが、信徒様にも後日お送りさせていただきます。

過去に「瑞岩寺のお墓は昔から付き合いのある人しか販売しないの？」という声をいただくことがありました。そこで、瑞岩寺のお墓を初めて知って選んでいただいた檀信徒様の声を読み物にして、お墓を探す人にご案内させていただいております。

僧侶仲間の記者が取材しましたので、瑞岩寺のお墓を知った経緯や、初めて住職と会ったときの感想など貴重な声を聞かせていただくことができました。

瑞岩寺のお墓について聞かせていただいた檀信徒様の声をご紹介します。

○寺西様（70代）〈一般墓地を3年前にご契約〉

私は次男なので、自分のためのお墓

を探した。

・子供に自分のお墓探しをさせたくなかった。
・お寺に自分のルーツを知っておいで欲しかったから、霊園でなく寺院墓地を探した。

・寺院墓地を4、5ヶ寺ほど下見した。お寺の境内が綺麗に整備されていなかったり、墓地の案内をしないお寺は選びたくなかった。

他のお寺はお墓のサイズが小さかったり、区画を指定させられたりなど、お墓をたくさん売ろうという考えが透けて見えた感じがした。

瑞岩寺のお墓は、子供の頃の遊び場所だった新田金山が望める場所など、お墓の区画を選べたのが良かった。

・瑞岩寺の墓地を見学したとき、孫まで含めて家族全員で長谷川住職と会った。家族と一緒にとお寺と付き合いがあったので、これからは家族がお寺に来やすい様に考えた。

・墓地の立地と墓の情報が明確だったこと、そして長谷川住職の人格が瑞岩寺の墓地を決めた理由。たまたまチラシをみつけて瑞岩寺のことを

ちを汲んでくれたのが良かった。

・初めて瑞岩寺に行ったとき、明るくて親しみやすいお寺だと感じた。暗くて荘厳な雰囲気のお寺だったら、お墓参りすら行きにくいと思った。防犯カメラが境内にあるので、変な人が入って来ないのが安心だ。

・新田金山が見えて、これも園も併設されている明るいお寺を選べたのが良かった。

・瑞岩寺の法事は読経も法話も居心地がよい。これまでお坊さんと接したことがなく育ってきた自分として、初めて相談できる住職で良かった。



○伊藤様（50代）〈一般墓地を12年前にご契約〉

・社会人になってから太田に来た。12年前に家族が急に亡くなり、30代半ばでお墓を探すことになった。

・私の故郷では寺院墓地を持つことは簡単なことではなかったため、まずは寺院墓地の情報を探すことから始めた。

・太田市のお寺をインターネットで調べると観光寺院ばかりで、寺院墓地の情報が少なかった。

・瑞岩寺のホームページでは情報が詳しく書いてあったので相談しやすかった。

・瑞岩寺に電話をしたら、長谷川住職はすぐに会ってくれたので助かった。お坊さんに電話でどう相談したいのかわからなかったが、早く納骨してあげたいという私たちの気持ち

○早川様（50代）〈相続可能型永代墓「永遠の杜」を昨年にご契約〉

・知り合いの紹介で長谷川住職を知ったが、親が亡くなったとき、すぐに枕経に来てくれた。

・長谷川住職は葬儀の進め方など、初めて会ったのに何でも相談に乗ってくれた。

・お墓の見学のとき、瑞岩寺のお墓は種類が多く、選べるのが良かった。昔からお墓に手を合わせる習慣があったので、親の納骨にお墓は必要だった。

・お墓選びは、私たちが夫婦が入るお墓としても考えた。そこで、子供たちが自分たちのお墓を考える際に、そ



知ったのがきっかけだが、瑞岩寺とのご縁を頂いて良かったと思う。

○針金様ご夫婦（60代）〈2人用樹木葬を3年前にご契約〉

・お墓について夫婦で話したとき、九州の菩提寺にあるお墓だと、どちらが先に亡くなっても墓参りは苦勞するので、愛着のある太田で夫婦で入れるお墓を探した。

・子供たちにお墓を残したいと思わなかったので、33年後に遺骨を移して土に還る樹木葬のコンセプトが私たち夫婦には良かった。

・主人はそもそもお墓そのものに関心がなかったが、夫婦一緒に瑞岩寺へ見学に行ってみると、境内が整備されていることと、33回忌まで瑞岩寺が毎年供養してくれるのが良かった。

・布施の目安など相手聞きにくい情報を、見学のときに長谷川住職から聞いて良かった。

・長谷川住職の印象は、いまでも朝の読経を続け、葬儀前の枕経もするなど信頼性の高いお坊さんだと思っ

た。
・地域のために認定ことも園などを営みながらお寺を維持する経営者としての長谷川住職の生き方に共感し、こうしたポジティブな情報すべてが



の時代に合った選択が出来たお墓があると長谷川住職から聞いて、相続も改葬も出来る相続可能型永代墓

「永遠の杜」を選んだ。

・永遠の杜は墓石に言葉が刻むことができるので、私たち遺族と一緒に言葉を考えて。

・供養のことはわからないことが多いが、それをそのままにせず長谷川住職には何でも相談できるので、安心して親を預けることが出来て良かった。



○加藤様（20代）〈永遠の杜を2年前にご契約〉

・高校生のときに父が亡くなった。私が一人っ子だったのもあり、母は私に墓守りさせたくない思いから父の墓を建てず、母が瑞岩寺を選んで法事だけお願いすることになった。

・その後、母が亡くなり葬儀を長谷川住職に相談した。母は突然亡くなったので、私も動揺していたし、葬儀のことはわからないことばかりだった。しかし、長谷川住職は何でも相談できるので安心だったし、葬儀では母の映像も作ってくれた。

・葬儀後、両親の遺骨をひとり抱えることが出来なかったので長谷川住職に相談した。祖母が自分の息子の墓参りができないことを残念がっていたし、これから親の遺骨を改葬す

重なって、瑞岩寺のお墓を選んだ。
・自分のお葬式は私のことを知っている住職にお話してもらいたかったので、瑞岩寺でしてほしい。私の好きな花々も生前に選んでおきたいと思う。

○阿久田様（50代）〈一般墓地を5年前にご契約〉

・家族のお葬式を直葬で執り行ったので、お寺に戒名や供養を求めてお墓を探した。

・瑞岩寺のホームページでは戒名や墓の案内まで詳しく書いてあった。更新頻度も少ないホームページを持つお寺と違い、瑞岩寺はしっかりと情報伝え、更新していた。

・檀徒、もしくは地縁血縁がない寺院墓地の申込みは難しいと思っていた。お寺にお墓があっても墓の案内をしないお寺は不親切だと感じた。

・見学で初めて長谷川住職と会ったとき、よく話を聞いてくれる住職だと思った。家族のお葬式をしてあげられなかった事情も詳しく聞いてくれたことで心が落ち着いてきた。

・檀徒と信徒の違いを長谷川住職が説明してくれた。檀徒になると戒名が安し、お寺とは長い付き合いになるから檀徒を選んだ。

・お墓を探す立場になって初めてわかったが、墓探しがこんなに辛い



ることも考えて永遠の杜を選んだ。

・永遠の杜に刻める言葉は行基菩薩の言葉を選んだ。長谷川住職は高僧の言葉も私たちの理解に合わせてわかりやすく教えてくれる。

・長谷川住職とは昔から付き合いがあったので相談しやすかった。「墓地ご契約者様の声」取材に協力したのも、わからないことは何でも長谷川住職に相談できることを、瑞岩寺と縁がない人にも知ってもらえたらと思ったから。



以上、6名の檀信徒様の声を聞かせて頂きました。瑞岩寺では、お墓でお困りの方に偽りのない事実をお伝えしたいので、檀信徒様が伝えたくないことには触れませんが、記事では撮影と実名を掲載させて頂いております。取材にご協力いただいた檀信徒様には心より感謝申し上げます。

住職と一緒に撮影させて頂いたお写真を記念に贈呈しております。これからも多くの檀信徒様の声をお聞きしたいと思っております。取材に関わらず、ご相談の際はいつでもご連絡をお願いいたします。

以上

「ゆるい座禅会&朝粥会&授戒式」 やっています。是非ご参加下さい。

去年の暮れから毎月第一日曜日の朝6時から「月例ゆるい座禅会・法話会・授戒式」を始めさせていただきます。

一般の方が座禅に親しめることを目的に、肩を張らない座禅会です。自由に来ていただいてお座りいただく「ゆるい」ものです。会費も会則もありません。途中で退席されても結構です。法話も気分によってさせていただきます。(笑) 早朝の気が満ち満ちた時間に本堂で静かに坐る時間は忙しい現代社会にとって貴重です。「禅」という字「しずか」とも読みます。是非、小鳥のさえずりを聴きながら、朝焼けを感じながら、清らかな時間をお過ごしただけならと存じます。

また、法話をやめて座禅後にみなさんで朝のお粥をいただく、朝粥会にしました。参加したい方は前日までに瑞岩寺までお電話ください。

さらに、信心が深まり、仏弟子になりたいと自ら発心された方のみ授戒式を行います。(2字戒名と血脈、輪袈裟をさしあげます。2万円)

授戒とは戒名を授かって仏弟子になることです。戒名は本来「仏教徒として定められた戒めを守ります」という約束が成立した段階で授与される仏弟

子としての称号です。その約束をするため、生前に同じ信仰を持ち、その信仰に基づいて生きようとする人々で、しかも徳の高いお坊さんの指導のもとに一定期間の「授戒会」という定められた修行を行い、そのなかで仏への帰依を確立するのです。「戒」とは自分で決めて守っていくもので、日常の行動をしやすいくようによき習慣となっていくものです。そしてそれが成就されたときに授けられるのが戒名です。大乘仏教で守るべき代表的な戒は5つ。不殺生戒(殺すことなかれ)・不偷盜戒(盗むことなかれ)・不邪淫戒(犯すことなかれ)・不妄語戒(嘘をつくことなかれ)・不飲酒戒(酒に飲まれるなかれ)であり、これが仏教徒として清浄な生活をする規範となります。

道元禪師さまもこう仰られておられます。「ただわが身をも心をもはなちわすれて、仏のいへになげいれて、仏のかたよりおこなわれて、これにしたがいもてゆくとき、ちからをもいれず、こころをもついやさずして、生死をはなれ、仏となる」(正法眼蔵「生死の巻」)と。

さらに、仏道についてこう仰られておられます。「仏(ぶつ)になるに、いとやすき道

あり。もろもろの悪をつくらず、生死に著するころなく、一切衆生のため憐み深くして、上(かみ)を敬い下(しも)を憐み、よろずを厭うころなく、願う心なくて、心におもうことなく、憂うることなき、これを仏となづく。又ほかに尋ぬることなかれ。」と。

曹洞宗の坐禅は習禅ではなく、只管打坐です。何かを得るといふような気持ちで行うものではありませんが、貪瞋痴(むさぼり・いかり・無知)の三毒が戒定慧(いましめ・平安・智慧)に自然と変わっていきます。

仏道を学んだからといって「苦しみ」「が」なくなるわけではありませんが、「苦しみ」「で」なくなるのです。一緒に仏道を歩んで参りましょう。素晴らしい人生になるように。

瑞岩寺 住職 長谷川俊道 合掌



お知らせ

◆ podcast

「HASEEの金曜は聴きこみ寺」(旧・こまつた時の聴きこみ寺)

毎週金曜日好評配信中!

群馬県・太田市にある瑞岩寺の住職HASEEの「風変わったトーク番組。毎週金曜日、未知なる「寺スタジオ」に素敵なゲストをお迎えします!」

インタビューであるHASEEが、「住職」という枠を超えて、あんなことやこんなことを聴いていきますよ!

さあ、金曜は寺スタジオでゆったりたりゲスト対談をお楽しみください。

【お便りは】

www.zuiganji.com のホームページまで

ペンネーム、年齢、性別とともにお送り下さい!

・ iTunes でお聴きになる方には

→ <https://itunes.apple.com/jp/podcast/komatta-shino-tingkikomi-si/>

id62486992?mt=2

・ PCで直接聴取される方には

→ <http://podcast5.kiqtas.jp/kikomi/>

【HASEEへの質問・お悩み相談】

kikomi@zuiganji.com まで

ペンネーム、年齢、性別とともにお寄せ下さい!

ポッドキャストの聴き方は以下を参考に見て

ください!

・ (iPhone, iPad編)

→ <http://kiqtas.jp/blog/?p=197>

・ (パソコン編)

→ <http://kiqtas.jp/blog/?p=211>

一人一人がかけがえない存在だから
普く人に仏さまの智慧と慈悲を

宗教法人 慈眼山 瑞岩寺

群馬県太田市矢田堀町388
TEL:0276-37-1231 / FAX:0276-37-5535
E-mail: info@zuiganji.com
Website: http://www.zuiganji.com

ブログ <http://ameblo.jp/zuiganji/>

- ◇御意見、御要望はいつでもお知らせください。
- ◇お身体をお大切に、お健やかに暮らしてくださいませ。
- ◆み仏さまの御加護を心からお祈りいたします。 合掌

